

1. 研究課題名：

亜熱帯島嶼生態系保全に向けた社会構造－物質循環－生態系応答過程の統合システム解析

2. 研究概要：

亜熱帯島嶼系としての琉球列島を特徴づけるサンゴ礁生態系が近年急速に劣化しつつあることから、サンゴ礁生態系を将来的に健全なレベルに維持可能とし地域社会の持続可能な発展と両立させるための学術面からの貢献を目指して、自然・社会条件が大きく異なりサンゴ礁生態系の特徴も大きく異なっているいくつかの島嶼系を対象とした「比較島嶼学的アプローチ」を新たに導入し、様々な数値モデル体系の開発や現地調査を実施することで、1) 島嶼系での社会経済システムから見た陸源負荷の生成過程の解明、2) 陸源負荷の波及過程・物質循環過程の解明、3) サンゴ礁生態系に作用する環境ストレスの包括的定量化、4) サンゴ礁生態系のストレス応答過程の解明を行い、それらに基づいて5) 社会構造－物質循環－生態系応答過程の統合システム解析と将来予測を行う。

3. 研究期間：H24-26 年度

4. 研究代表者：灘岡 和夫

5. 研究分担者：

宮島利宏（東大・大気海洋研究所・助教）

中西康博（東京農大・国際食料情報学部・准教授）

中村 隆志（東工大・大学院情報理工学研究科・講師）

渡邊 敦（東工大・大学院情報理工学研究科・助教）